



お客様のこのようなお悩みを解決!

規格の背景や目的の理解が 難しく、コンサルのフィード バック内容も分かりにくい 規格通りのプロセスは重厚 になり、監査などの手続き も増えてしまう 規格に適合しても QCD が 改善しない

1 Automotive SPICE / ISO 26262 の本質的な導入ご支援

### 社会からの期待は製品の品質と安全に対する説明責任

### 説明責任の達成に必要なプロセスのポイント

- エビデンスを残す
- エビデンスを使って論理的に説明する
- 製品の品質と安全に対する責任範囲の説明と目的をステークホルダ間で合意する
- 合意するために説明の範囲と目的を定義する

サイバーセキュリティ管理 ISO/SAE 21434 機能安全管理 ISO 26262

情報管理 ISO/IEC 27001

品質管理 IATF 16949, Automotive SPICE

車載ソフトウェア開発技術とノウハウ

#### 車載ソフトウェア開発におけるプロセス導入のポイント

ISO 26262 機能安全

機能安全規格の要求事項に対して詳細に定義

#### **Automotive SPICE**

ISO26262では詳細に定義されていないQMや一般的な共通部分の範囲については、Automotive SPICEで定義されている規格に基づいて開発プロセスを導入

#### 弊社の車載ソフトウェア開発技術とノウハウ

豊富な車載ソフトウェア開発技術と、長年の開発支援経験により培った開発ノウハウにより、お客様組織の状況に合わせてプロセスを導入

### 組織の成熟度に合わせてプロセス導入に必要なサービスをご提供可能

プロセス診断

開発成果物をアセッサー視点で診断し、プロセスの 強み/弱みを可視化

※プリンシパルアセッサー1名(日本に12名) + プロビジョナルアセッサー6名(予定)の体制

組織プロセス 構築支援

組織標準プロセスの規定書、テンプレートを作成

テーラリング支援

組織標準プロセスをテーラリングし、規定書、テン プレートを支援 フィッティング 支援

プロセス~現場業務間のギャップを解消し、プロセスを現場に定着

伴走型開発支援

開発関係者へプロセスに関する知識・経験を伝達

アセスメント・

組織標準プロセスの規定書、テンプレート作成を支援

# Automotive SPICE / ISO 26262 機能安全規格プロセス導入支援サービス

## **2** 効果的なプロセスの導入ご支援

### プロセス導入「のみ」で組織が改善するわけではありません

プロセスを導入する

目的/目標の

明確化が必要です

プロセス導入には、 関係者全員の参画と 主体性が必要です プロセス導入は、 現実的にステップアップして いくやり方が重要です

プロセスの定着までには中長期の期間を必要とし、複雑かつ知識も必要とされることからステップを踏んだプロセス導入方法をご提案します。

## 3 プロセス導入実績

A社(自動車部品製造)

Automotive SPICE レベル2対応のための組織プロセス改善検討支援

B社(自動車部品製造)

Automotive SPICE レベル1対応のためのプロセス導入支援と、その後の継続なプロセス改善支援

C社(自動車部品製造)

機能安全 (1st,2nd) 対応 プロセス診断、組織標準プロセス構築

D社(制御ソフトウェア開発)

機能安全監査対策支援

## 4 ビジネスパートナー

### 株式会社プロセスエレメンツ

大手自動車部品メーカーにて、車両制御ECUの開発、大規模プロジェクトのSEPGを20年以上経験、規格適合だけでなく経営課題に 貢献できる改善をご支援。

iNTACS認定 Automotive SPICE

Principal Assessor

Automotive Functional safety professional



※上記以外のサービスに関するご相談も承りますので、お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ

CEC 株式会社 **ジーイーシー**Computer Engineering & Consulting

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-12-17 富士フイルム名古屋ビル11F

TEL: 052-211-4440 FAX: 052-211-5363 Email: connected-sales@cec-ltd.co.jp URL: https://www.cec-ltd.co.jp/

販売代理店